

井上円了師百回忌法要「案内」

今年は井上円了師の百回忌に当ります。

いま長岡は開府四百年を迎え、街をあげて長岡の歴史に輝く人々の顕彰を進めています。河井継之助・小林虎三郎・山本五十六など次々に挙げられていますが、井上円了師の名前は未だ見えません。

井上師は、明治維新の神仏分離・廃仏棄釈の暴挙、西欧の思想技術の流入、キリスト教布教の攻勢などで困惑を極める仏教界に仏教の面目を示し、仏教者に自信と活力を与えた、近代日本を代表する宗教界、哲学界の第一人者であります。

「西欧の思想、哲学、宗教に折んで東洋のその独自の性を表すとともに、その一方では人々を迷信、俗信から解放するための努力を重ね、妖怪博士の異名を受けることともなりました。

そして、何より国づくり人づくりには哲学が必要と、広く容易に学ぶ教育の場としての哲学館、今日の東洋大学、を全国講演行脚の募金で独自に設立した異色の教育者であります。

世界に窓を開く明治期にあって、哲学・宗教・教育の世界に寄与した井上円了師は、日本にとって、就中郷土新潟にとって偉大なる人物の輩出であります。

師の百回忌にあたり、師の足跡に学び思徳を偲び、われらの歩む仏道の「ともしび」として再確認するため、ささやかながら法要をお勤めしたいと存じます。

同朋の皆様はじめ、多数のご参集を願って、謹んで御案内申し上げます。

記

日時 七月十日（火曜）午後一時半～三時

会場 真宗大谷派 慈光寺（円了師生誕のお寺）

長岡市浦六四三七／電話〇二五八―九二―二二六五

日程

13:00 受付
13:30 100回忌 法要
14:00 御挨拶
14:30 記念講話
15:00 閉会

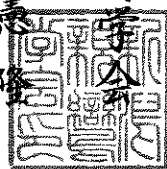
講話 長谷川琢哉氏（親鸞仏教センター研究員）

○お参りくださいます方には志（金一千円以上）を申し受けます。

○念珠ご持参ください。服装は各自適宜といたします。

主催 新潟親鸞

会長 廣澤憲隆



同朋の皆様へ